

語り継ぐ戦争の記憶・伝える 平和への思い

6月26日、富田林市遺族会より、榎野 旬子会長はじめ、6人の会員の皆さんにお越しいただき、『戦争と平和』について市長との懇談会を開催しました。

過去の大战における戦没者遺族で構成される同会は、創設以来、遺族の福祉向上と恒久平和の実現に向けて活動を続けられています。また、戦没者の御霊の安穩を願い、そして感謝の意を伝えるため、毎年、市戦没者追悼式を開催されています。

毎回、市長も参列する同式は、終戦から79年が過ぎようとしている今、会員の高齢化や減少のため、参列者が年々減少しています。同会の皆さんは、そのことに寂しさを覚えるとともに、人々の戦争に対する意識の低下を危惧されていました。

「戦争ほど愚かで、無駄なものはない」「現在の平和は、戦争で命を落とした方々の犠牲の上に築き上げられたものであって、決して当たり前のも

のではない。その犠牲を無駄にしないためにも、この平和を守り続けていかななくてはならない」と、誰よりも強く決意されています。

そのために戦争の記憶を風化させず、その惨禍を二度と繰り返すことのないよう、若い世代へ伝えて行くことが使命と力強く話され、市が作成した「時をつなぐ平和絵本」についても、若い人に興味を



富田林市遺族会の皆さん

持つてもらおうきっかけになると、とても喜んでいただきました。その他にも、戦闘機の機関銃で狙われた時のお話や、数日の終戦日の違いで戦死者となった遺族のお話など、会員それぞれの戦争体験談を伺うことができました。

世界では、今なお、戦禍の中で日常生活を脅かされている悲惨な状況が続いている国や地域があります。市としても、同会と平和への思いを一つにし、恒久平和の実現に向けて、互いに協力し合うことを改めて確認しました。

原爆死没者の慰霊と平和祈念の黙とうを

閻人権・市民協働課 (内線474)

広島市と長崎市では、原爆死没者の冥福と世界恒久平和の実現を祈念するため、原爆が投下された時刻に1分間の黙とうをささげています。また、8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。これらの趣旨をご理解の上、それぞれのご家庭や職場などでも黙とうをお願いします。

- ・広島平和記念日 8月6日(火)、午前8時15分
- ・長崎平和の日 8月9日(金)、午前11時2分
- ・戦没者を追悼し平和を祈念する日 8月15日(木)、正午

～語り継ぐ原爆の記憶、非核・平和への思い～ 被爆体験を語っていただける人を募集

閻人権・市民協働課 (内線474)

広島と長崎に原子爆弾が投下されてからまもなく79年が過ぎ、原爆を直接の記憶として持っている人が年々少なくなっており、原爆の記憶をどのように継承していくのが課題となる中、本市では「時をつなぐ平和絵本」事業を実施しています。

この事業は、被爆者の体験を中学生が聞き、絵本を制作することで、被爆の実相を知り、被爆者の平和への思いを受け継ぎ、伝え、広げていくことを目的としています。今回絵本を作成するにあたり、中学生に被爆体験を語っていただける人を募集しています。ご協力いただける人は、人権・市民協働課までご連絡ください。

第40回

平和を考える戦争展

閩人権・市民協働課(内線474)

とき 8月9日(金)～11日(祝)、
午前9時～午後5時
ところ すばるホール 展示室・小ホール
入場料 無料(当日直接会場へ)

この21世紀を戦争や核兵器のない真の「平和の世紀」とするため、戦争の悲惨さ、核兵器の恐怖、平和の大切さや命の尊さを、展示や講演を通じてもう一度考え、次世代にどのような記憶を語り継ぐのか、具体的に何をしていくことができるのかを、市民の皆さんとともに考える機会となるよう、同イベントを開催します。



3階展示室

●企画展示「戦争と子どもたち」

戦意高揚のため、国策で作られたアニメや玩具、紙芝居。国民学校や学童疎開での生活。学徒動員による労働。そして、戦争孤児としての孤独。戦争による影響を大きく受けた、子どもたちの真実を伝えます。

●定例展示1「大阪大空襲・戦時下の富田林」

戦時下の大阪における空襲、そして本市における暮らしぶりや戦跡を展示やパネルにて紹介し、戦争の悲惨さや、生命・平和の尊さを伝えます。

「富田林の15年戦争年表」を設置し、市民の皆さんからお借りする戦時下の生活用品や遺品を展示します。



●定例展示2「ヒロシマ・ナガサキ」

長崎原爆資料館の写真などのパネル資料とともに、大型のタッチパネルを設置し、ナガサキ・アーカイブの技術で、現在の長崎の地形を俯瞰しながら、被爆地の写真や体験談、当時の街の姿を伝えます。

●国策紙芝居(てづくり紙芝居館)の紹介

平和記念講演会で講話・公演をしていただく、てづくり紙芝居館所蔵の国策紙芝居を展示します。

●特別展示「平和を考える戦争展40年を振り返る」

第40回を迎える同展を第1回から振り返る特別展示を実施します。

●市内中学生の作品展示「被ばく体験絵本の事業紹介」

被爆者の体験や平和への思いを、市内中学生が聞き取り、絵本の制作を通してその思いを受け継ぎ、命の尊さや平和の大切さを考えること、また同世代へ伝え、広げていくことを目的として実施している、被ばく体験絵本の事業を紹介します。

●市内小学生の作品展示「非核・平和ポスター」

市内小学生の児童の皆さんが描いた、核兵器や戦争の恐ろしさ、平和の尊さを訴えるポスターを展示します。

●メッセージキャンバス

メッセージキャンバスを設置し、来場者に平和への願いを書いていただくことで、来場者の思いがこもった一つの作品を作成します。



●子どもコーナー

子どもが平和な世界をめざすため、自分たちにできることを考えるコーナーです。

・戦時下の遊び体験コーナー、折り鶴コーナー、クイズラリー(景品あり)など



2階小ホール

		時間	内容			時間	内容
10日		10:30	人形劇 出演:人形劇団 Zoo っと	11日		10:30	マジックショー 出演:マジッククラブ スマイル
		11:30	ヒーローショー 出演:超新星スパルファイブ			11:00	映画「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」
		14:00	平和記念講演会			14:00	平和記念講演会
		～	国策紙芝居、平和紙芝居の実演・解説			～	国策紙芝居、平和紙芝居の実演・解説
	15:00	一般社団法人てづくり紙芝居館 山口 文子氏		15:00	一般社団法人てづくり紙芝居館 大塚 珠代氏		